

男準決勝 長崎県 vs 新潟県

開催場所	東京体育館TD	開始時間／終了時間
試合区分	男準決勝	主審
開催期日	2017年03月30日	副審



テーブルレポート

長崎県

No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	松井 譲矢	0	0	0	0	0
5		野口 晃汰	0	0	0	0	1
6		中島 亜里	0	0	0	0	1
7	*	田口 大	2	0	1	0	0
8		榎本 恵斗	0	0	0	0	0
9		小浦 ヒオ	0	0	0	0	0
10		松山 泰智	10	2	2	0	0
11	*	米須 玲音	29	3	8	4	1
12	*	犬山 咲人	10	0	5	0	1
13		岩永 凉聖	0	0	0	0	1
14		松永 陽大	0	0	0	0	0
15	*	立石 天馬	5	0	2	1	0
HC 梅崎 信久/ TEAM							0
合計			56	15	36	5	5

新潟県

No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	小川 敦也	10	1	3	1	1
5		磯部 海斗	0	0	0	0	0
6	*	横田 楓	2	0	1	0	1
7	*	品田 真吾	8	1	2	1	2
8		佐藤 孝樹	0	0	0	0	0
9		山際 真吾	0	0	0	0	0
10		中曾根 怜旺	0	0	0	0	0
11	*	中谷 悠人	2	0	1	0	2
12		神田 航汰	10	0	5	0	1
13		坂井 優介	2	0	1	0	0
14		平岡 陸太朗	0	0	0	0	5
15	*	成澤 賴	10	0	5	0	2
HC 堀 里也/ TEAM							0
合計			44	6	36	2	14

S スターター PTS 総得点 3P 3ポイントシュート 2P 2ポイントシュート FT フリースロー F ファウル

レポート

両チームとも、僅差で最終日に駒を進めた長崎県と新潟県。東京体育館メインコートでの決勝戦をかけた戦いが始まった。

第1ピリオド、長崎県#11の連続得点でスタート。8得点された新潟県、たまらずタイムアウト。新潟県#4の1対1から長崎県を崩しにかかる。しかし、長崎県#11の1対1がそれをさせない。16-12の長崎県リードで第2ピリオドへ。

新潟県#4の1対1から、#12、#15へパス。シュートを確実に決め、同点に追いつく。しかし、長崎県#11の1対1でさらに得点を重ねる。一進一退の見応えのある攻防が続く。新潟県、#4、#12、#15のリバウンドシュートなどで逆転に成功。27-29で前半終了。

第3ピリオド、新潟県#4、#7の1対1でさらに崩しにかかるが、長崎県#11に1分間で3Pシュートを含む7得点を許してしまう。長崎県、逆転に成功。新潟県はタイムアウトをとり、立て直しを図るが、長崎県#12がドライブで加点。43-34で最終ピリオドへ。

第4ピリオド、新潟県#15のリバウンドで得点を重ねる。長崎県、たまらずタイムアウト。タイムアウト後、新潟県はさらにプレッシャーを激しくするが、長崎県#12のドライブで連続得点し、突き離しにかかる。新潟県#4の1対1、#7の3Pシュート、#15のリバウンドシュートで得点を狙うも、無情にもリングに嫌われてしまう。長崎県#11を中心に落ち着いたゲーム運びをし、56-44で試合終了。最後まで諦めずにボールを追い続けた新潟県の健闘を讃えたい。